

# 令和2年度 第1回 そだつ部会

～発達障害のある子どもたちとかかわるとき ペアトレーニング～



そだつ部会では、子どもの育ちをみんなで支え、みんなで協力していくことに柱に取り組んでいます。東備支援学校の先生をお招きして学習会をしました。

密にならないようソーシャルディスタンスを保ちながら、開催しました。

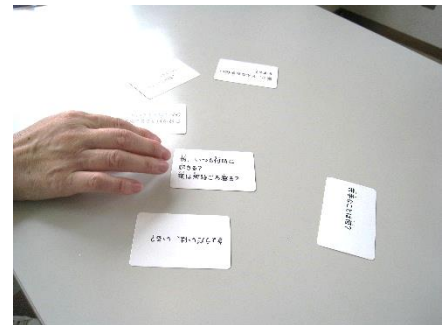


## ●分かれば安心

子どもに「スケジュールを見て活動する」ということを教える。自分でスケジュールを見て活動できるようにすることで、自分で出来る、自分で出来たを積み重ねていきます。

## ●トライ！コミュニケーション

スクールカウンセラーの先生から紹介された、トークンゲームのカードを用いて、近くに座っている人同士で話をしました。カードをめくりお題について話をする。お題も簡単なので、人見知りと言っていた参加者にも笑みが生まれ、自然と口を開いていきました。



## ●質疑応答

Q:自己肯定感を育てていくには？

A:何かが出来たという達成感、それを褒められることや、感謝されることが必要です。家庭でなら、毎日取り組めるお手伝い（洗濯物たたみ、お風呂掃除など）をする。お手伝いは何をどこまで、どれだけしたら終わるかが分かることが大事です。「出来た」の積み重ねが充実感につながり、こんな自分で良いのだということに繋がると言われています。強制的になると本人も楽しくなく、威圧感を感じ達成感も少なくなるので、お子さんと一緒に考えて、お子さんができることから始めていくのがいいと思います。



🌸 花の種を配りました 🌸

一人ひとり持って帰った種がいろいろな場所で芽を出して花を咲かせてほしいという願いがあります。

